

(様式第1号)

みなとSDGsパートナー 登録申請書

R4年 7月 22日

国土交通省港湾局長 殿

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第4条第1項に基づき、下記のとおり登録を申請します。

1. 概要

企 業 ・ 団 体 名	株式会社ユニエツクス NCT
所 在 地	東京都中央区新川1丁目28番24号
代 表 者 役 職 ・ 氏 名	代表取締役社長執行役員 小原祥司
担 当 者 連 絡 先	電 話：03-6280-0300
	メール：hitoshi.kikuchi@unictgroup.com
ウ ェ ブ サ イ ト U R L	https://www.uni-xnct.com/

2. 港湾関係企業等としての事業の概要

港湾運送事業、整備事業、倉庫業、海運貨物取扱業、通関業、 貨物自動車運送事業、貨物利用運送事業、内航海運業 他 ＜港湾関係＞ 大井ターミナル、南本牧ターミナル、六甲ターミナルでのコンテナターミナル事業 大黒ふ頭、神戸港での在来船荷役及び瀬戸内海内航船運航 上記港湾施設でのメンテナンス事業
---

3 側面	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標
✓環境 □社会 □経済	・安全管理体制の構築 ・2040年までにコンテナターミナル全ての荷役機器をゼロエミッション機器へ移行することを目指しています。	（弊社は2050年目標としてHPにて発表しております。） 事故災害ゼロ、CO2排出ゼロ
□環境 ✓社会 □経済	・各種資格取得支援制度の策定 ・女性社員活躍の為にユニエツクスNCT行動計画の策定 ・各種社会貢献の実施	（弊社は2050年目標としてHPにて発表しております。） ジェンダー差別ゼロ、離職率ゼロ
□環境 □社会 ✓経済	利益の最大化とステークホルダー満足度の最大化の両立を図り、さらに企業価値を高め、利益の循環を行う	選ばれる企業であり続けることを目指す



カ テ ゴ リ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、 併せて記載してください。)	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			
11	環境	【3Rの推進】 ・事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行う等、3R（リデュース、リユース、リサイクル）の推進に取り組んでいる											11.6	12.4 12.5		14.1			
12		【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている							7.3						13				
13		【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガス排出量を把握し、排出量の削減を進めている							7.2 7.3					12.4	13.3				
14		【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる			3.9			6.3					11.6	12.4					
15		【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している						6.6								15			
16		【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる						6.4 6.6											
17		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、または同等の環境マネジメント規格を取得している			3.9			6	7					12	13.3	14	15		
18		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している												12.6					
19		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる							7.2						13				
20		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる												12.2	13	14	15		
21	製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している			3.9									12.4					
22		【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している									9								
23		【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる						6						12	13	14	15		
24		【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17



SDGs 達成に向けた取組及び指標の進捗状況報告書

国土交通省港湾局長 殿

所在地： 東京都中央区新川 1 丁目 28 番 24 号  
東京ダイヤビルディング 4 号館

名称： 株式会社ユニエックス NCT

代表者： 代表取締役社長執行役員 小原祥司

登録年月日： 令和 4 年 9 月 2 1 日

みなと SDGs パートナー登録制度実施要綱第 7 条の規定により、下記のとおり進捗状況を報告します。

3 側面	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標	指標の進捗状況
✓環境 □社会 □経済	・安全管理体制の構築 ・2040 年までにコンテナターミナル全ての荷役機器をゼロエミッション機器へ移行することを目指しています	(弊社は 2050 年目標として HP にて発表しております。) 事故災害ゼロ、CO2 排出ゼロ	2023 年 4 月：確実な PDCA を実施することを目的とし、安全衛生委員会を全社的組織へと刷新。 2023 年 5 月：2022 年 8 月に導入した水素燃料電池へ換装可能な新型 RTG の実証実験実施に関する協定を締結。
□環境 ✓社会 □経済	・各種資格取得支援制度の策定 ・女性社員活躍の為にユニエックス NCT 行動計画の策定 ・各種社会貢献の実施	(弊社は 2050 年目標として HP にて発表しております。) ジェンダー差別ゼロ、離職率ゼロ	2022 年 11 月：全従業員対象の「会社に対するエンゲージメントサーベイ (満足度調査)」を実施。結果に基づくアクションプランを 23 年度中に策定予定。
□環境 □社会 ✓経済	利益の最大化とステークホルダー満足度の最大化の両立を図り、さらに企業価値を高め、利益の循環を行う	選ばれる企業であり続けることを目指す	2023 年 10 月：コンプライアンス・ハラスメントに対する従業員の意識調査及び実態調査を実施。企業価値を守り、高めるためのアクションプランを 23 年度中に策定予定。



令和 6 年 9 月 30 日

SDGs 達成に向けた取組及び指標の進捗状況報告書

国土交通省港湾局長 殿

所在地： 東京都中央区新川 1 丁目 28 番 24 号  
東京ダイヤビルディング 4 号館

名称： 株式会社ユニエックス NCT

代表者： 代表取締役社長執行役員 齊藤 宗明

登録年月日： 令和 4 年 9 月 2 1 日

みなと SDGs パートナー登録制度実施要綱第 7 条の規定により、下記のとおり進捗状況を報告します。

3 側面	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標	指標の進捗状況
✓環境 □社会 □経済	・ 安全管理体制の構築 ・ 2040 年までにコンテナターミナル全ての荷役機器をゼロエミッション機器へ移行することを目指しています	（弊社は 2050 年目標として HP にて発表しております。） 事故災害ゼロ、CO2 排出ゼロ	2024 年 4 月：確実な PDCA を実施することを目的とし、安全衛生委員会を全社的組織へと刷新を行い、本部大会を実施  2025 年 2 月より順次、RTG へ水素燃料電池への換装を開始。 2040 年までに全荷役機器のカーボンニュートラルを実施
□環境 ✓社会 □経済	・ 各種資格取得支援制度の策定 ・ 女性社員活躍の為にユニエックス NCT 行動計画の策定 ・ 各種社会貢献の実施	（弊社は 2050 年目標として HP にて発表しております。） ジェンダー差別ゼロ、離職率ゼロ	2024 年 4 月：2022 年度に行った全従業員対象の「会社に対するエンゲージメントサーベイ（満足度調査）」を基に行動計画を設定
□環境 □社会 ✓経済	利益の最大化とステークホルダー満足度の最大化の両立を図り、さらに企業価値を高め、利益の循環を行う	選ばれる企業であり続けることを目指す	2024 年 9 月：現状に則したコンプライアンス・ハラスメント制度及び内部通報制度の見直しを実施。

SDGs 達成に向けた取組及び指標の進捗状況報告書

国土交通省港湾局長 殿

所 在 地：	東京都中央区新川一丁目 28 番 24 号
名 称：	株式会社ユニエックス NCT
代 表 者：	代表取締役社長執行役員 齊藤宗明
登録年月日：	令和 4 年 9 月 2 1 日

みなと SDGs パートナー登録制度実施要綱第 7 条の規定により、下記のとおり進捗状況を報告します。

3 側面	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標	指標の進捗状況
✓環境 □社会 □経済	・安全管理体制の構築 ・2040 年までにコンテナターミナル全ての荷役機器をゼロエミッション機器へ移行することを目指しています。	（弊社は 2050 年目標として HP にて発表しております。） 事故災害ゼロ、CO2 排出ゼロ	・2025 年 5 月「中央統括安全衛生委員会本部大会」開催 ・荷役機器 RTG の代替導入（38%） ・「環境 e ラーニング」を全社員を対象に実施
□環境 ✓社会 □経済	・各種資格取得支援制度の策定 ・女性社員活躍の為にユニエックス NCT 行動計画の策定 ・各種社会貢献の実施	（弊社は 2050 年目標として HP にて発表しております。） ジェンダー差別ゼロ、離職率ゼロ	・2025 年 9 月「エンゲージメントサーバイ 2025」を実施し結果をもとにアクションプラン策定予定 ・「ESG 経営 e ラーニング」を全社員を対象に実施
□環境 □社会 ✓経済	利益の最大化とステークホルダー満足度の最大化の両立を図り、さらに企業価値を高め、利益の循環を行う	選ばれる企業であり続けることを目指す	・2024 年 11 月「行動規準誓約書提出」及び「コンプライアンス意識調査」を全社員を対象に実施 ・「競争法／独禁法・贈収賄禁止法・経済制裁・コンプライアンス e ラーニング」を全社員を対象に実施